



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月13日

上場会社名 OSJBホールディングス株式会社
 コード番号 5912 URL <https://www.osjb.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営企画担当
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 大野 達也
 (氏名) 橋本 幸彦
 TEL 03-6220-0601

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	23,549	0.3	2,034	28.0	2,071	27.6	5,579	171.6
2019年3月期第2四半期	23,487	2.1	2,826	105.8	2,859	108.6	2,054	150.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 5,612百万円 (154.1%) 2019年3月期第2四半期 2,208百万円 (110.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	46.67	
2019年3月期第2四半期	17.19	

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	50,701	32,454	64.0	271.49
2019年3月期	46,674	27,799	59.6	232.55

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 32,454百万円 2019年3月期 27,799百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		8.00	8.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,000	9.2	3,500	15.0	3,500	16.3	6,300	95.3	52.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	122,513,391 株	2019年3月期	122,513,391 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	2,972,653 株	2019年3月期	2,971,783 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	119,541,164 株	2019年3月期2Q	119,543,503 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部で減速の動きが続く海外経済のもと、輸出、生産は、製造業を中心とする企業マインドとともに弱含み基調が続いております。一方、設備投資は企業収益が総じて高水準を維持する中で増加傾向が続き、個人消費も雇用・所得環境の着実な改善を背景に持ち直しを続け、振れを伴いながらも緩やかに増加しております。このような経済状況において、景気は全体基調として緩やかに拡大しております。

公共投資につきましては、国の令和元年度一般会計予算において、公共事業関連費が、前年度当初予算比15.6%増と上回っており、前年度講じられた補正予算約1.6兆円の執行と併せ、高めの水準を維持しながら底堅く推移しております。

このような状況におきまして、当社グループ全体で受注活動に取り組んだ結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は、鋼構造物事業において前年同四半期を上回る受注獲得により、264億3千1百万円（前年同四半期比1.4%増）となり、例年の水準を確保しております。

当第2四半期連結会計期間の主要な受注は、以下のとおりであります。

(建設事業)

- ・ニューマチックケーソン工事

東京都「旧橋撤去工事及び下部工事（左岸側）（北南一関戸橋その2）」

- ・プレストレストコンクリートの新設橋梁工事

国土交通省東北地方整備局「新栃渕橋上部工工事」

- ・橋梁の補修補強工事

中日本高速道路株式会社「中央自動車道（特定更新等） 多摩川橋床版取替工事（平成30年度）」

(鋼構造物事業)

- ・鋼構造の新設橋梁工事

大阪府「安威川ダム 左岸道路橋梁上部工事（6号橋）」

売上につきましては、大きな工程の遅れもなく進捗が順調に推移したことにより、売上高は235億4千9百万円（前年同四半期比0.3%増）となりました。また、受注残高につきましては、上記の受注及び売上の状況により、687億9千4百万円（前年同四半期比19.1%増）となりました。

損益面では、売上総利益は40億7千5百万円（前年同四半期比11.6%減）、営業利益は20億3千4百万円（前年同四半期比28.0%減）、経常利益は20億7千1百万円（前年同四半期比27.6%減）となり、有形固定資産売却益により、親会社株主に帰属する四半期純利益は55億7千9百万円（前年同四半期比171.6%増）となりました。

なお、セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 建設事業

当セグメントの売上高は212億2千3百万円（前年同四半期比0.4%減）、セグメント利益(営業利益)は21億4千2百万円（前年同四半期比27.1%減）となりました。

② 鋼構造物事業

当セグメントの売上高は22億8千5百万円（前年同四半期比7.4%増）、セグメント利益(営業利益)は1億円（前年同四半期はセグメント損失（営業損失）2千3百万円）となりました。

③ その他

太陽光発電による売電事業により、売上高は4千万円（前年同四半期比11.7%減）、セグメント利益(営業利益)は1千9百万円（前年同四半期比13.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は507億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億2千6百万円増加いたしました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ16.5%増加し、412億7千2百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金が15億2百万円減少しましたが、現金及び預金が65億8千7百万円増加したことなどによるものがあります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ16.1%減少し、94億2千8百万円となりました。これは、土地が10億9千5百万円減少したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ7.8%減少し、134億9百万円となりました。これは、未成工事受入金が15億5千1百万円増加しましたが、支払手形・工事未払金が24億6千8百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ11.6%増加し、48億3千7百万円となりました。これは、繰延税金負債が6億5千8百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ16.7%増加し、324億5千4百万円となり、自己資本比率は64.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の業績予想数値から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,715	19,302
受取手形・完成工事未収入金	20,099	18,597
未成工事支出金	440	688
材料貯蔵品	148	155
立替金	1,461	1,500
未収還付法人税等	160	—
その他	418	1,031
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	35,442	41,272
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	865	832
機械及び装置（純額）	2,252	2,124
土地	4,072	2,977
建設仮勘定	138	147
その他（純額）	180	188
有形固定資産合計	7,510	6,270
無形固定資産		
その他	369	418
無形固定資産合計	369	418
投資その他の資産		
投資有価証券	2,307	2,307
破産更生債権等	640	639
繰延税金資産	779	171
その他	315	309
貸倒引当金	△688	△688
投資その他の資産合計	3,352	2,739
固定資産合計	11,232	9,428
資産合計	46,674	50,701

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	8,525	6,057
1年内償還予定の社債	50	—
1年内返済予定の長期借入金	285	285
未払金	581	867
未払法人税等	132	961
未成工事受入金	1,565	3,116
前受金	717	—
預り金	1,495	1,643
工事損失引当金	200	92
完成工事補償引当金	84	94
工場再編損失引当金	42	—
その他	860	290
流動負債合計	14,542	13,409
固定負債		
長期借入金	1,071	929
株式報酬引当金	—	7
退職給付に係る負債	3,261	3,241
繰延税金負債	—	658
固定負債合計	4,333	4,837
負債合計	18,875	18,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	453	459
利益剰余金	27,105	31,728
自己株式	△657	△663
株主資本合計	27,901	32,524
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	352	355
退職給付に係る調整累計額	△455	△424
その他の包括利益累計額合計	△102	△69
純資産合計	27,799	32,454
負債純資産合計	46,674	50,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高		
完成工事高	23,487	23,549
売上原価		
完成工事原価	18,876	19,473
売上総利益		
完成工事総利益	4,611	4,075
販売費及び一般管理費	1,785	2,041
営業利益	2,826	2,034
営業外収益		
受取利息及び配当金	11	19
特許権使用料	2	14
受取損害賠償金	10	—
受取保険料	10	—
スクラップ売却益	17	16
その他	14	30
営業外収益合計	66	80
営業外費用		
支払利息	5	4
前受金保証料	19	21
支払手数料	6	5
その他	1	12
営業外費用合計	33	43
経常利益	2,859	2,071
固定資産売却益	1	5,904
特別利益合計	1	5,904
特別損失		
工場再編損失	—	57
特別損失合計	—	57
税金等調整前四半期純利益	2,861	7,917
法人税、住民税及び事業税	327	1,089
法人税等調整額	479	1,248
法人税等合計	806	2,338
四半期純利益	2,054	5,579
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,054	5,579

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	2,054	5,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	124	2
退職給付に係る調整額	29	30
その他の包括利益合計	153	32
四半期包括利益	2,208	5,612
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,208	5,612
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月27日 定時株主総会	普通株式	717	6.00	2018年3月31日	2018年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	956	8.00	2019年3月31日	2019年6月24日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,313	2,127	23,441	46	23,487	—	23,487
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	55	55	—	55	△55	—
計	21,313	2,183	23,496	46	23,543	△55	23,487
セグメント利益又は損失(△)	2,940	△23	2,917	22	2,940	△113	2,826

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失(△)の調整額△113百万円には、セグメント間取引消去22百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△136百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス㈱)及び連結子会社(㈱白石ホームズ)における発生費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)3	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	鋼構造物 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,223	2,285	23,508	40	23,549	—	23,549
セグメント間の内部売上高 又は振替高	91	136	228	—	228	△228	—
計	21,314	2,422	23,736	40	23,777	△228	23,549
セグメント利益	2,142	100	2,242	19	2,262	△228	2,034

(注)1 調整額は、以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△228百万円には、セグメント間取引消去△1百万円、各セグメントに配賦していない全社費用△227百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費、当社(OSJBホールディングス㈱)における発生費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電事業であります。

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び受注残高の状況

I 受注高

区 分	前第2四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	23,181	23,021	△159	△0.7	55,271
鋼構造物事業	2,850	3,368	518	18.2	5,765
その他	46	40	△5	△11.7	76
合 計	26,078	26,431	352	1.4	61,112

II 売上高

区 分	前第2四半期 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	21,313	21,223	△90	△0.4	44,703
鋼構造物事業	2,127	2,285	157	7.4	5,572
その他	46	40	△5	△11.7	76
合 計	23,487	23,549	61	0.3	50,352

III 受注残高

区 分	前第2四半期 (2018年9月30日)	当第2四半期 (2019年9月30日)	増 減		前連結会計年度 (2019年3月31日)
	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	金 額 (百万円)	増減率 (%)	金 額 (百万円)
建設事業	51,310	61,808	10,497	20.5	60,009
鋼構造物事業	6,432	6,986	553	8.6	5,902
その他	—	—	—	—	—
合 計	57,743	68,794	11,051	19.1	65,911